

一社) 滋賀県作業療法士会
精神科作業療法推進委員会研修会

富岡詔子先生を お招きして

2022年6月11日(土) 17:00~
(※ZOOM 配信となります)
(※参加費無料)



様々な現場で活躍され、箱作り法を導かれた先生の歩みをインタビュー形式でお尋ねします

申込は6/8(水) 〆切、所属施設、所属士会、会員番号を記載の上、岩田(豊郷病院)まで。他職種、非会員、学生の方はお問い合わせください。
✉:toyosato.rha@toyosato.or.jp

<富岡詔子先生のご略歴>

1964:東京大学医学部衛生看護学科卒業後、国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院勤務。

1967:米国作業療法士免許取得。

1972-1983:加納岩病院附属精神神経科山梨日下部病院作業療法主任。

1983-2007:信州大学医療技術短期大学部→同医学部保健学科作業療法学専攻教授。

龍谷大学大学院で修士(文学)、信州大学大学院医学研究科で博士(医学)取得。

2005-2012:青年海外協力隊事務局技術顧問。

2007-2012:佛教大学作業療法学科特任→客員教授。

2010-2014:第16回WFOT世界大会のリアポーター。

2016-2021:松本市岡田公民館長。

他には少年院と少年刑務所の篤志面接委員、信州作業療法研究会(SPOT)代表、箱作り法研究会主宰など。

著書(共著):作業療法学全書第5巻作業治療学2精神障害(1994から改訂第3版2010まで、協同医書出版)

新作業療法の源流(三輪書店、1991)

箱作り法テキスト(自費出版/2004)